

【資料2】成果目標一覧(計画案82ページ~86ページ)

No.	ページ	成果目標項目	現状値	R8	R10	目標値設定の考え方
1	82	地域活動に参加している割合	49.0%	52.5%	56.0%	新型コロナウイルスの影響で減少したと思われる地域活動の参加割合を、平成30年度の割合55.2%以上となることを目指す
2	82	ボランティア活動に参加したことがある割合	27.8%	29.9%	32.0%	新型コロナウイルスの影響で減少したと思われるボランティア活動の参加割合を、平成30年度の割合31.8%以上となることを目指す
3	83	隣近所の人との付き合いがある割合	85.2%	87.1%	89.0%	新型コロナウイルスの影響で減少したと思われる隣近所との付き合いを、平成30年度の割合88.1%以上となることを目指す
4	83	近くの避難所または避難所を知っている割合	78.8%	79.9%	81.0%	過去5年間における伸び率を勘案し、現状の2ポイント以上の増加を目指す。 伸び率2.8%
5	84	メタボリックシンドローム該当者及び予備群者数の割合	34.3%	31.3%	30.3%	令和8年度はむつ市総合経営計画における目標値、その後毎年0.5ポイントの減を目指す
6	84	生活困窮者を地域で支えることが必要だと思う割合	53.8%	57.4%	61.0%	現状値で「あまり必要だと思わない(9.9%)」「必要だと思わない(5.1%)」と思う市民のうち、5割程度の人々の関心を高めることを目指す
7	85	悩みや不安を感じたときの相談相手がいる割合	87.2%	88.3%	89.5%	過去5年間における伸び率を勘案し、現状の2ポイント以上の増加を目指す。 伸び率2.6%
8	85	人権や権利擁護について関心がある割合	83.7%	86.8%	90.0%	現状値で「特に関心はない(13.0%)」と思う市民のうち、5割程度の人々の関心を高めることを目指す
9	86	むつ市に住み続けたい割合	37.0%	39.5%	42.0%	過去5年間における伸び率を勘案し、現状の5ポイントの増加を目指す
10	101	犯罪をした人の立ち直りに協力したい(してもよい)の割合	43.3%	46.6%	50.0%	市民の5割が「協力したい(してもよい)」「どちらかといえば協力したい(してもよい)」になることを目指す
11	122	成年後見制度について聞いたことがある人の割合	56.1%	65.0%	70.0%	市民の7割が「成年後見制度について聞いたことがある」になることを目指す